

えんじゅ

令和5年2月14日発行

松原小学校 N018

** 当面の主な行事予定 **

【 令和4年度 2月 】

- 1 5 (水) クラブ
- 1 7 (金) お別れ遠足
- 2 2 (水) 授業参観
学級懇談会
- 2 3 (木) 天皇誕生日

** 当面の主な行事予定 **

【 令和4年度 3月 】

- 1 (水) セーフティネット
- 2 (木) 6年生建築現場見学
- 6 (月) 6年生を送る会
- 8 (水) 委員会
ノーメディアデー
- 2 0 (月) 式予行
- 2 1 (火) 春分の日
- 2 2 (水) 大掃除
- 2 3 (木) 卒業式
【4年生以下は休業】
- 2 4 (金) 修了式

学校訪問 ~2月3日~



今年度 2 回目の教育委員会による学校訪問でした。

午前中は各クラスの授業参観、午後からは松小タイムのタブレット学習参観及び 1 年生算数の研究授業参観でした。1 年生では、1 円玉、5 年玉、10 円玉の模型を使いながら 10 のまとまりを意識して 100 までの数を学んでいく学習でした。10 進位取り記数法の原理を 1 年生なりに学ぶ授業となりました。子供達は集中して課題について考え、考えたことを意欲的に発表出来ていました。

ルーティーン ~日常の回復~

3 学期も中間地点に入ってきました。今年の 3 学期は今のところ予定通りに推移しています。例年通りの日常が回復してきています。時間割通りに授業が展開し、行事もつつがなく遂行されています。1 日の流れでいけば、登校、朝の会、1 時間目、休憩、2 時間目、休憩・・・給食、昼休み・・・終わりの会。1 週間や 1 ヶ月といった流れで見ると、通常授業、行事、通常授業、行事・・・といったところでしょうか。

一見、変化がなく退屈に思えるかも知れない流れですが、基本的なルーティーンが確立しているということは非常にありがたいことです。これは、次に何をすればよいのかといった見通しが持てる状態と言えます。心にゆとりを持って生活できているとも言えます。

子供達には、基本的なルーティーンが確立できていることのありがたさや心地よさを体感してもらいたいものです。

松小子ども祭り ~1月27日~

昨年度は 1 度延期となり 3 月に実施することになった子ども祭りですが、今回は予定通り 1 月末に行うことができました。

今年の 6 年生が準備したのは、物作りコーナーとして「アロマキャンドル・スライム・プラ板シール・スノードーム」 チャレンジランキングコーナーとして「ストラックアウト・射的・ヨーヨー釣り・9.99」でした。

5 年生以下は、6 年生に作り方などを教えてもらいながら 3・4 時間目を楽しく過ごしているようでした。物作りコーナーでは思うような作品が出来ずに試行錯誤している様子も見受けられましたが、子供達同士で教え、教えられる経験は有意義なものであったと思います。



生命誕生 ~1月30日~

外部講師をお迎えして、6 年生が「ヒトの誕生」についての授業を受けました。理科でも同様の学習内容がありますが、今回は助産師でもある講師の方が実物大の人体模型を使いながら授業をしてくれました。子宮の中で胎児が徐々に育っていき産まれてくる過程がよく分かりました。

また、最近取り上げられることの多くなった性の多様性、生物学的な性や精神的な性についても触れられました。

生命の誕生や性の在り方は今後大人になっていく子供達には避けて通れないテーマであると思います。時代によってそれらは変化してきていますが、現状に於ける知識を適切に吸収し、今後自らがどのように生命や性の在り方について向き合っていくのか考える 1 つの材料にしてほしいものです。



スクールボランティア ~3学期~

3 学期から大学生がボランティアに来ています。火曜日と金曜日の午前中に教室で子供達の学習の補助をしたり、担任教師の手伝いをしたりしています。松原小学校でスクールボランティアを受け入れるのは今回が初めてではないかと思われます。子供達にとって年の近い大学生に接するのは、わくわく感いっぱいだと思います。またボランティアをする学生にとっては、教育現場の状況を体感する良い機会です。

子供達、ボランティア学生の双方にとって有益な時間となるようにしていきたいと思っています。